

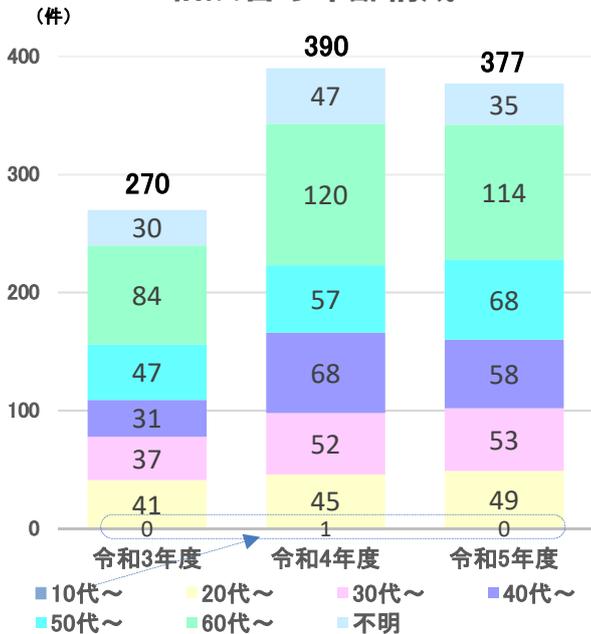
多重債務相談受付状況(令和5年度)

北海道財務局が受け付けた多重債務相談について、令和5年度（2023年4月～2024年3月）の受付状況を取りまとめましたので、お知らせいたします。

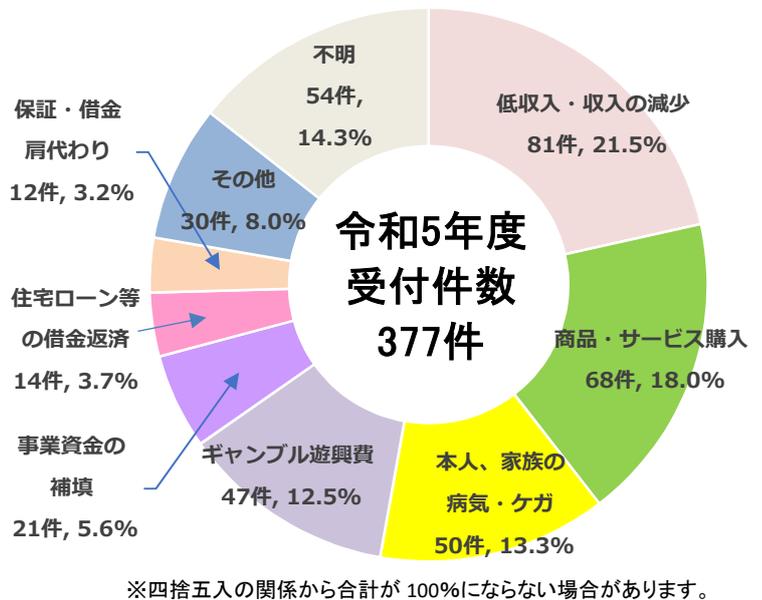
1. 令和5年度の概要

- 令和5年度の相談件数は377件で、前年度(390件)から13件(▲3.3%)の減少となった。
- 相談者の年齢別では、60代以上の相談者が全体の30.2%を占めている。
- 借入のきっかけは、低収入や収入減、商品・サービスの購入に伴う借入で、全体の約4割を占めている。
- 相談者の負債状況は、300万円未満の相談者が全体の6割近くを占めている。
- 相談者の世帯年収は、300万円未満の相談者が全体の約4割を占めている。

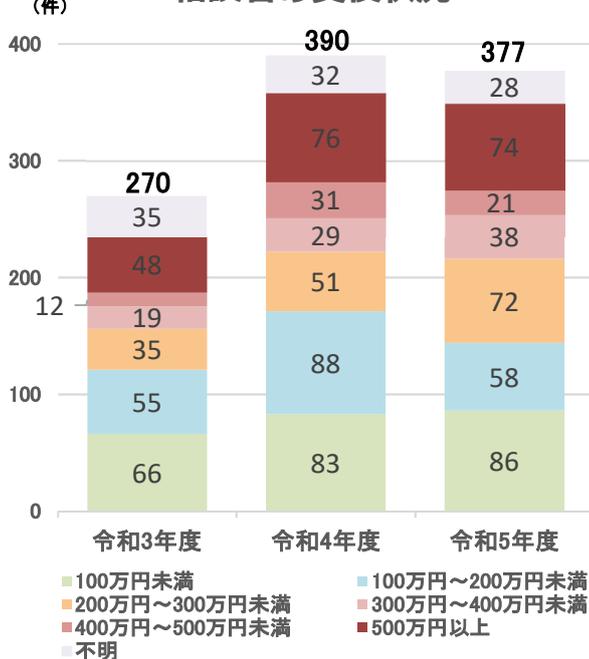
相談者の年齢構成



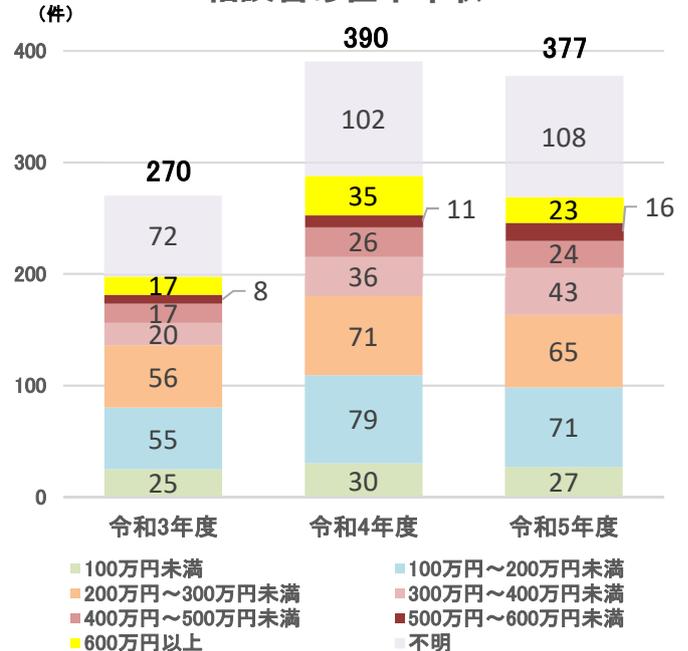
借入のきっかけ



相談者の負債状況



相談者の世帯年収



2. 相談事例

【事例1：任意整理（70代 男性）】

○ 年金とアルバイトで月収20万円、家賃5万円の1人暮らし。昔からギャンブルが好きで、気が付けばクレジットカードのキャッシング利用額が合計150万円になっていた。預貯金はなく返済が難しい。20年前に自己破産を経験したため、別の方法で借金を整理したい。

《当局の対応(助言)等》

・ 裁判所を使わずに、法律の専門家に依頼して借金の解決を話し合う制度として任意整理があります。弁護士や司法書士に依頼し、相談者の支払能力に応じた返済計画を基に債権者と交渉してもらい、合意した内容で返済していくというものです。

返済内容は、一般的に3年36回～5年60回、将来利息を免除してもらう方向で交渉されます。

・ 法テラスでは、経済的に余裕のない方が法的トラブルにあった際、無料で法律相談が受けられ、弁護士等の費用を立て替えてくれる制度があるため、本件では相談先として法テラスを案内。

原因がギャンブルのため、自治体のギャンブル依存症相談窓口を併せて案内。

★ 法テラスから紹介された弁護士に依頼し、150万円の借金を月々約4万円で返済していく任意整理で決定。

お金の問題のストレスは、日々の生活に大きく影響します。
重荷を下ろして、生活を立て直してみませんか。一度、お話を聴かせてください。
買い物などのクレジットや金融機関の借入れなども相談対象です。



【事例2：自己破産（20代 女性）】

○ 一人暮らしの会社員。SNS広告の副業に興味を持ち登録してみた。その後、事業者から「簡単な作業で稼げる。」と高額なサポート契約を勧誘され、お金がないと伝えると貸金業者から借りる方法を教えるからとの指示に従い、その日のうちに数社から計200万円の借金をして支払った。

その後、指示通り作業をしても全く儲からない。解約返金にも応じてもらえなかった。手取り月収17万円、貯蓄やめぼしい財産もないため借金返済は苦しい。

《当局の対応(助言)等》

・ 財産や収入に比べ借金が多く返済の見込みがない場合は、自己破産を検討することになります。

自己破産とは、裁判所を通じて、持っている資産をお金に換えて債権者へ公平に分配し、返せない部分の借金を免除してもらう手続きです。本件では相談先として法テラスを案内。

★ 法テラスから紹介された弁護士と相談の結果、自己破産の方向で決定。

☆ 多重債務に関するご相談等は、北海道財務局「多重債務相談窓口（金融監督第三課）」まで！

- ・ 電話番号：011-807-5144
- ・ 受付時間：月曜日～金曜日(年末年始及び祝日を除く) 9時～12時、13時～17時
- ・ 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎11階

～ 講師派遣等のご案内 ～

当局の専門相談員による多重債務出張相談会・相談員向けの勉強会等を道内各地で実施しております。
皆様が行う相談会や勉強会等への派遣要望がある場合は、当局相談窓口までご連絡ください。